

元老連の凋落時代か
時流が總てを解決して呉れる。
「諸君は今後時代の人だ、シツカリして呉れ給へ」
斯う申だのは、水野龍氏であり、青柳郁太郎氏であり、青柳郁太郎氏であり、神谷某氏であり、限部三郎氏であり、野田良治氏であり、故山縣勇三郎氏であり、西原清東氏であり、此他某氏等々であった。

それから二十年が経つ。「シツカリしろ」と叫んだ人々も、居たのである。

明穂梅吉氏であり、故山縣勇三郎氏であり、西原清東氏であり、此他某氏等々であった。

祖國の前途と、今にもつぶれ

さうに憂ひて居た天民山縣氏も、祖國がつぶれぬ前に病没してしまつた。

祖國として、盲い生活にあり

ついたいと、二十年あせりにあ

せつた限部氏も、二十年苦勞の仕事で、左衛門を志さした。

鰐魚と綽名され、惡徒の魔王の如

きに囁かれた星名謙一郎氏も、割合淡白な男として、脆く横死すれば、出口某も志と違つて病死した。

今又、伯國古參物男の明穂

梅吉氏が、海異支店を去つて歸

國する。恐らく又移民會社の人

でなかるべく、仄聞する處によ

れば、イグアッペ殖民地の創設者書柳都太郎氏も、祖國に於て

移住組合の顧問の椅子を去つた

は、彼老いては伯國驢馬に如かずの誓にはまるの時と時。

在伯邦人の記憶界から、彼青

界がない、自分の力、腕を己に

植民地教育と情操教育の必要

私のエミール

那珂生

(二)

情

報

十九日宮内省ヨリ發表アリ

タリ

在パウル一帝國領事館

三月三十日接受

皇后陛下ニハ御姫第三

ケ月ニアラセラレ御經過至

極御願調ニ拜シ奉

十九日宮内省ヨリ發表アリ

タリ

情

報

十九日宮内省ヨリ發表アリ

一時報と
日伯紙

三浦のは盡し得て餘りあり黒石
のは盡し得て尙足らずの感があ
る、一体に黒石の論説はくどく
どしい、新聞の論説をくどく
しく三回も四回にも亘つて續稿
することは讀者を飽かす、同一
問題で簡単に突いて行かね
ば力がない。此點は輕くあしら
つてゐるが皮肉の中に云ひ盡し
してゐる香山式と、始めから終
らう。そこで今のまゝの状態を
ピリツとする様な輝きがない、
てもあかが抜けて居らぬ、三浦
が江戸子張りなら黒石のは上方
式である、新聞がどよりとし
てある更に牙へぬ、それは古曖
謐の傳統的の落つきかも知れぬ
がピリツット來ぬ。

黒石は通譯附きで外人の間に分けて行かねばならぬ、三浦は遠慮はないドン。何処でも押しひく強さがある、葡字版の新設は三浦が先手を打つた丈に成功である、これは讀者をどの程度に置いてかしつたと云ふもくろみではない外人への手段であり權威であり日本人でも俺にはこんな事が出来るぞ、日本新聞が之れ丈の事までして居るなどと云ふ虚喝である、然しい、事を遣つた、英文毎日や英文欄とは一寸場所が違ふ丈に効果がてきめんにある、ビーバ三浦である。

黒石は十週年記念号から外人に同業者にしきりに連絡を圖つて日伯親善の看板を掲げて先づ新聞記者の了解を求める工夫に取り掛つた然しそれでは物足らぬ界は一年増しに廣くなつてゆく遣るなら手段として葡字版を作らねばならなかつたのである。時報は老境に入つて居る、穩健主義を標榜して居る、穩健と云ふことは考へ様ではひき込み主義さわらず主義ともなる、依古い暖簾の臭ひが強い、一步攻勢に出て來ても更に骨まで喰ひ盡す様な論據をひつさげてかゝる様な氣がする、恐らく自分の書いたものと同じ臭ひでなければ行かぬらしい、常に彼は危機感に満ちたがる臭がない主義主義である、限定され勝ちである之れが黒石の時報への精進である、これが黒石の時報を編輯してゐる中にはどん、他の方面で切り込まれて行く、讀者の世の中は一年増しに廣くなつてゆく此のプラジルでは十年前も今も變りはないと思へば立ち残さる一步進んで居らぬ限りどん。

（3）
泉清一郎
日伯紙

今まで足曳きの山鳥の尾式に進めて行く黒石式と、勝手氣まゝに云ひたか放題縦横無盡式の三浦式と面白い对照をなしてゐる。黒石は社長室の人である、彼は決して自分の世界を廣め様としない、寧ろ社主の人である、文に三浦の方が強味がある、新聞社長としては聖人主義のこ

りまで足曳きの山鳥の尾式に進めて行く黒石式と、勝手氣まゝに云ひたか放題縦横無盡式の三浦式と面白い对照をなしてゐる。黒石は社長室の人である、彼は決して自分の世界を廣め様としない、寧ろ社主の人である、文に三浦の方が強味がある、新聞社長としては聖人主義のこ

めで行く黒石式と、勝手氣まゝからどんどんく切り崩されて行く三浦式と面白い对照をなしてゐる。黒石は社長室の人である、彼は決して自分の世界を廣め様としない、寧ろ社主の人である、文に三浦の方が強味がある、新聞社長としては聖人主義のこ

てねるのだもの、此際新機抽を出しては如何です「朝日」にて、マゾンが踊つてゐる、黒石――カトリコ一日伯親善もう少々古くさくなつて來た、立派な脚

査機關でも設けて地味でも他社の出来ぬことを遣るか、思切つて攻勢に出て新らしいアツと云はする様な企を遣つて呉れ、何時迄も納つてゐたんでは惜しいものだと衆人から評さるゝ時が来る否已に來てゐる。

黒石は北米烟の育てである、アメリカの新聞經營法を取り入れて如何、トリックが何時も乏しい物足らぬのは茲である。

三浦は之のトリックを實に上手に取扱つて行くことに此男の強味と新しめがある黒石のトリックは冴へぬ、へまをよくやるトريقだもの。そう／＼氣にせずに遣ればいいゝのだが黒石のはおつかないつくりの嫌がある。東の關が勝つか西の關に人氣がつくか時報と日伯、それは吾々の興味の中心である。

聖州紙は常に枯淡とユーモアに富む超然主義で自分の行く道を歩いてゐる様だ聖州紙の新しさと日伯紙の新しさは少し趣が違ふ、聖州紙の新しさは根本が日伯と異つてゐる、矢張り日伯は三浦その人の表現である。

s dos Olhos
encourt Prado
CIALISTA—
眼科
ビテンコート

The image shows a horizontal strip of a newspaper page containing several advertisements in Japanese and Portuguese. From left to right, the visible text includes:

- A small advertisement for Dr. I. Watanabe, MEDICO.
- A large advertisement for HOTEL JAPONEZ in Bauru, featuring the text "HOTEL JAPONEZ EM FRETE Á ESTAÇÃO NOROESTE BAURU".
- A large advertisement for Doenca (Disease) with the text "Doenca Dr. Bitte —ESPE" followed by a long list of diseases and their symptoms in Japanese.

内外雜貨
小間物
力士ザ パラナ
農產物仲買
安元商店
棉花會社代理人 安元青太
バスレル
パ延長線ドアルチーナ牌 郵函
一〇三番

Dr. L. Parigoto
—LINS—
AICANPAH
由シ三
自働車業 300
主 治 専 問
北西線 ベンナ驛 カフエランデヤ町
ドットル ルイス・パリゴト
▼貧血せう ▼皮膚病及毛髮諸病
▼サンフランシスコ病院醫 南大河和軍醫
北西線 リンス市オスフルド・クルズ街
内奥地診察の需めに應ず▲
AICANPAH
五
由シ三
CASA AOKI
ARMAZUM de Seccos Molhados
ISHIGAMI Araçatuba
HOTEL CENTRAL
青木商店
中 央 ホ テ ル
MARCENARIA
Japoneza N. Hiraoka CAFELANDIA
家具製造販賣
ベンナ驛 カフエランデア町
平岡信次郎
アラサツーバ驛 キンゼデノベンプロ街
石 神 信 一 郷
鄭函二〇八郎
ノロエスチ線ブロミツソニ驛郵函三〇番
帝國素麵製造所
屋比久猛德
當別の製品は國民營養科學に基く理
想的製品ですから是非御試用を乞ふ

大坂阪商	聖市	上地
末廣		上地
	中山忠太郎	彌藏
電話二一五六三八	コソニデテサルゼーダス街二	ボニタ街一一郵函一二二五
電話二一五六三八	コソニデテサルゼーダス街二	ボニタ街一一郵函一二二五

卷之六

滑頓智

日本旅館

(第十一席)

秀、それやア文珠様は智恵の御佛だ文珠様の方が餘程名らしい。宗すると文珠が上馬で虚空藏は下馬だな。秀、佛に上馬も下馬もあるもの併し文珠様の方がマア名らか、併し文珠様の方はアマ名らいだらうよ。

秀、そうすると三人寄れば文珠の智恵といふから文珠の智恵が二人前で、虚空藏が一人半前位人足の手間貨見たいな事をいふね……

秀、エ、勝手にしなさい、人が親切に云へばいろ／＼と云ふ、半人位の智恵は増して貰はないでもよい。

秀、オイ／＼宗純さん、まるで秀の智恵だな。

秀、イヤ乃公は虚空藏を拜んでおるのを、そばから乍だめて本「サアそんな事はどうでも宜い夫れより此處らで辨當を開かうぢやないか、オイ、婆あさん蓮を一枚貸してお呉れー」とそばの茶店で蓮を一科借りて今日一日を樂く花見してゐる、此の嵐山は昔から櫻の名所である、夫の身だから、不格好な蓮は被布の様なもんを着て、上品な一老人、提籠瓢箪の酒を燶してグビリ／＼飲みはじめた、今しも此方に居る宗純等を見て、上品な萬靈、所謂自他平等悉く世と見へるな。

木「ハイ…左様でござります」者「どうぢや、御酒を進ぜませうかな」

蘭益會といふものは目蓮尊者が一同彼の渡場迄やつて来る

私は聞いて居るが、一人が出家したばかりで、九族天に生ずるならば、目蓮尊者の母親は餓鬼道へは落まいか、サア此の返答はどうぢや

木「ヘニ…では判からぬが」

木「イヤ有難うござります、ぐ

木「不殺戒で魚類又は肉類一

木「不殺生戒で魚類又は肉類一

木「不殺戒で魚類又は肉類一

木「不殺戒で魚類又は肉類一